

その他

●住民票の写し等を発行する手数料について、他市町村では、窓口で発行するよりもコンビニ等でマイナンバーカードを利用して発行した方が安い。伊達市の場合は窓口でもコンビニでも料金が同じだが理由はあるのか。

住民票や印鑑証明書等については、マイナンバーカードを利用して全国のコンビニエンスストアで取得ができるようになり、その利便性から伊達市においてもコンビニ交付の利用者数が増えています。ご意見のとおり、市役所の窓口よりコンビニ交付の手数を安価にすることで、住民の利便性向上や職員の負担軽減にもつながるものと考えられます。

一方、コンビニ交付の場合、市が負担するシステム利用料が発生し、市の財政負担が増えるといった課題があるため、安価な料金設定については今後の利用状況や市の財政負担などを踏まえ、検討してまいります。なお、コンビニ交付の利便性については、広報紙やホームページ等で周知して参りますので、ご理解くださるようお願いいたします。

※令和7年4月1日より、コンビニ交付による証明書等の手数料は、窓口での交付手数料より100円割引で交付しております。

●超高齢化社会を迎えて「地区コミュニティをどのように支えるか」を課題とした政策を検討していただきたい。

人口減少・少子高齢化の問題は、全国共通の問題であり、本市においても、町内会や地域自治組織等の役員の高齢化により、担い手不足が大きな課題となっています。また、定年後の過ごし方については、ご指摘のとおり十分な議論がなされておらず、個人の対応に委ねられているのが現状です。地域コミュニティに参加することは、人とのつながりづくりや自己実現、さらには、地域社会への貢献といった重要な場でもありますので、情報交換会や交流会の開催など、働いているうちから地域活動等に関心を持つような取り組みを検討してまいります。

なお、市では、町内会や地域自治組織の活動を支援するための集落支援員を配置し、地域の現状把握や課題解決に向けた取り組みを行っています。地域と行政が連携して、地域づくりに関わる人材の掘り起こしや育成、地域活性化に向けた取り組みを行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

●上保原駅出入口に関して、7時から8時までの間で入り口が大変混雑しているため、平日のこの時間帯のみ右折禁止表示の設置を検討いただきたい。

上保原駅前公園における朝の通勤・通学時間帯の混雑状況について、現地調査を行いました。その結果、ご指摘のとおり、駐車場出入り口付近での混雑を確認しました。今後、駐車場利用者への案内看板の設置などの検討を行い、安全対策に努めてまいりますので、ご理解くださるようお願いいたします。

※現在は、「左折にご協力ください」の看板を設置しております。

●私の住んでいる地域は空き家が目立つ。様々な事情で空き家になっていると思うが、事故が起きてからでは遅い。

管理がいき届いていない空き家について、市民の方からの相談があった場合は、現場や所有者を確認し、所有者や管理者に現地の状況をお伝えし、管理の改善を求めています。また、市では、「空き家を売りたい・貸したい人」と「空き家を買いたい・借りたい人」をつなぐ空き家バンクの運用を行っており、市内空き家の利活用を進めています。空き家の売却等は、専門的知識を必要とするため、宅地建物取引業協会と連携しながら、空き家所有者等からの相談に応じています。

市としましては、空き家を発生させないため、市ホームページや広報紙において、空き家を放置することの危険性や空き家所有者の責務、空き家の適正な管理の方法、相続した空き家の放置を防ぐための制度について周知を行っています。

●住みやすい、移住したいと思われるようなまちづくりをしてほしい。

市では、「住みやすい、移住したくなるまち」を目指し、さまざまな取り組みを進めています。認定こども園や放課後児童クラブなどの子育て支援施設の充実、担当保健師による妊娠期から切れ目なくサポートするネウボラ事業、若者などの雇用を確保するための企業誘致や住宅団地の整備などに取り組んできました。また、高子駅北地区にある交流施設には、移住希望者向けの相談窓口やお試しで宿泊できる施設もあり、補助制度も充実しています。

今後も、自然豊かな伊達市の魅力を活かし、市民が安心して生活できるまちづくりを進めてまいります。